

資料編

1. 「大館市バリアフリー基本構想」の策定経緯
2. 令和3年度
大館市バリアフリーまちづくり推進協議会委員
3. 障害者アンケート調査結果
4. 令和3年度 まち歩き点検
5. 調査により把握されたバリアフリーに関する問題点
6. 用語集

I. 「大館市バリアフリー基本構想」の策定経緯

時期	事項
令和2年6月8日	第1回大館市バリアフリーまちづくり推進協議会（書面会議）
令和2年10月23日	バリアフリーまち歩き点検の実施
令和2年10月27日	第1回大館市バリアフリーまちづくり市内検討委員会 （計画の意見交換）
令和2年11月4日	第2回大館市バリアフリーまちづくり推進協議会 （計画の意見交換）
令和2年11月27日	第2回大館市バリアフリーまちづくり市内検討委員会 （計画素案）
令和2年12月11日	第3回大館市バリアフリーまちづくり推進協議会 （計画素案）
令和3年1月5日～25日	パブリックコメントの実施
令和3年2月16日	第3回大館市バリアフリーまちづくり市内検討委員会 （パブコメ結果・計画最終案）
令和3年3月22日	第4回大館市バリアフリーまちづくり推進協議会
令和3年8月2日	第4回大館市バリアフリーまちづくり市内検討委員会 （概要説明・重点整備地区候補）
令和3年8月17日	第5回大館市バリアフリーまちづくり推進協議会 （重点整備地区候補）
令和3年8月18日	バリアフリーまち歩き点検の実施
令和3年10月26日	第5回大館市バリアフリーまちづくり市内検討委員会 （重点整備地区・特定事業）
令和3年11月12日	第6回大館市バリアフリーまちづくり推進協議会 （重点整備地区・特定事業）
令和4年1月19日	第6回大館市バリアフリーまちづくり市内検討委員会 （バリアフリー基本構想素案）
令和4年1月25日	第7回大館市バリアフリーまちづくり推進協議会 （バリアフリー基本構想素案）
令和4年2月1日～21日	パブリックコメントの実施
令和4年3月18日	第7回大館市バリアフリーまちづくり市内検討委員会 （パブコメ結果・計画最終案）
令和4年3月28日	第8回大館市バリアフリーまちづくり推進協議会 （パブコメ結果・計画最終案）

2. 令和3年度 大館市バリアフリーまちづくり推進協議会委員

No.	団 体 名	職 名	氏 名	備考	組織区分
1	国立大学法人 弘前大学	大学院 地域社会研究科長	北原 啓司	会長	学識 経験者
2	東北職業能力開発大学校附属 秋田職業能力開発短期大学校	住居環境科 主幹・教授	小笠原 吉張		
3	東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社	総務部長	酒井 宏彰		公共交通 事業者
4	秋北バス株式会社	事業管理部 取締役部長	棚谷 貞一		
5	秋田県ハイヤー協会 大館支部	支部長	高橋 紀博		
6	国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所	調査第二課長	佐々木 和嗣		道路 管理者
7	秋田県 北秋田地域振興局 建設部	保全・環境課長	加藤 勝広		
8	秋田県警察 大館警察署	署長	佐々木 恒		公安委員会
9	大館北秋田建築士会	会長	石川 成		まちづくりに携わる 民間団体
10	大館商工会議所	副会頭	笹谷 博久		
11	大館北秋商工会	事務局長	竹田 信行		
12	大館市観光協会	会長	山城 久和		
13	大館市体育協会	会長	青柳 正隆		
14	住民代表 (大館市老人クラブ連合会)	会長	多賀谷 正和		住民等 利用者
15	住民代表(おおだて de 子育て)	代表	島田 真紀子		
16	障害者支援団体 (大館圏域ふくし会)	白沢通園センター 施設長	庄司 馨		
17	パラスポーツ関係者 (大館市身体障害者協会連合会)	事務局長	畠山 安彦		行政機関
18	大館市	福祉部長	菅原 弥生		
19	大館市	建設部長	齋藤 和彦		

○アドバイザー

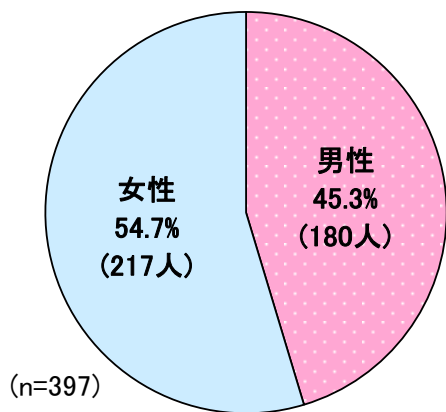
No.	所 属 名	職 名	氏 名
1	国土交通省 東北運輸局 秋田運輸支局	首席運輸企画専門官	鈴木 喜輝
2	秋田県 健康福祉部	地域・家庭福祉課長	佐藤 寧
3	秋田県 観光文化スポーツ部	交通政策課 地域交通対策監	三浦 一成

○事務局

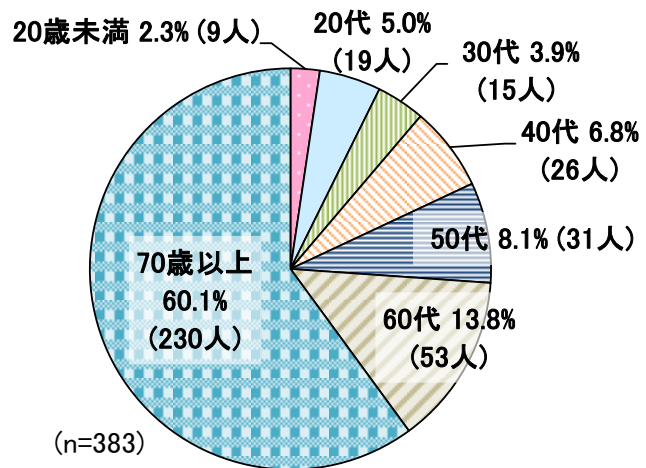
所 属 名	職 名	氏 名
建設部 都市計画課	課長	本多 利明
	課長補佐	嘉成 秀裕
	都市整備係長	渡邊 慶人
	都市整備係 主査	長谷部 芳樹
	都市整備係 主任技師	虻川 佑太
	都市整備係 主任主事	菅原 英明
福祉部 福祉課	課長	丸屋 千幸
	課長補佐	石井 文行
	障害福祉係長	藤原 英高
観光交流スポーツ部 スポーツ振興課	課長	佐藤 税
	課長補佐	菅原 達也

3. 障害者アンケート調査結果

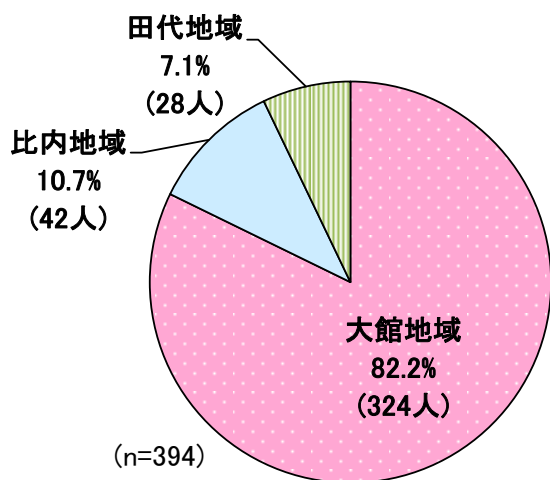
▼回答者の性別



▼回答者の年齢

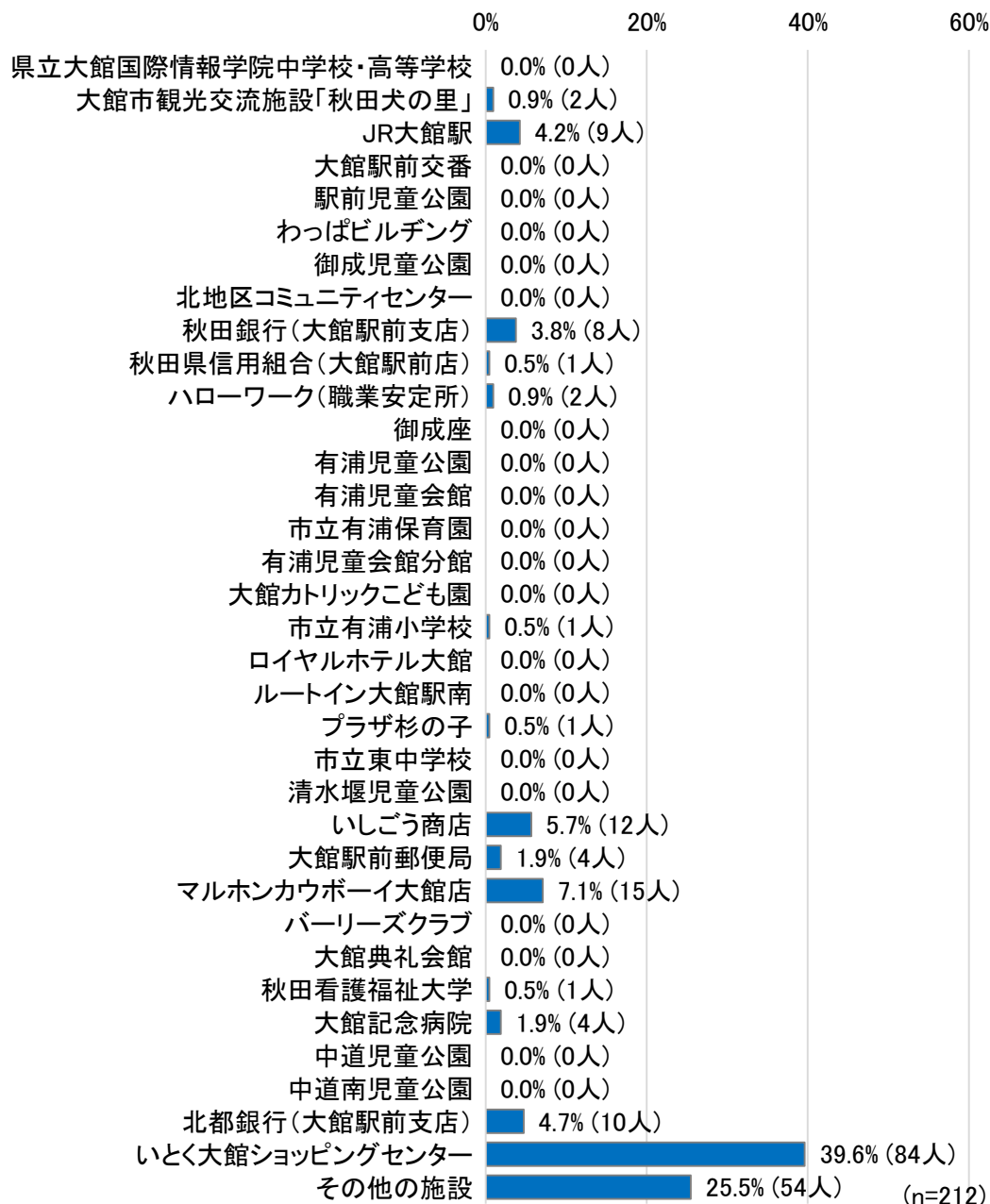


▼回答者の居住地



※無回答を除く

▼障害者の方がよく利用する施設（大館駅周辺地区）



※よく利用する…週 1 回以上

▼その他よく利用する施設（大館駅周辺地区）

・石田脳神経外科クリニック	・TSUTAYA 大館店(4 人)	・ツルハドラッグ大館中道店
・石田内科医院	・ケースデンキ大館店	・ジャンボグリーン(2 人)
・小池眼科	・セブンイレブン大館御成町店	・秋北食堂
・石母田耳鼻咽喉科医院	・ローソン大館御成町二丁目店	・グループホーム有浦
・工藤整形外科医院	・コンビニ各店。施設はほとんど使用しない	
・私立病院、その他3病院	・ダイソーいとく大館ショッピングセンター店	

▼障害者の方がよく利用する施設（大館市役所周辺地区）

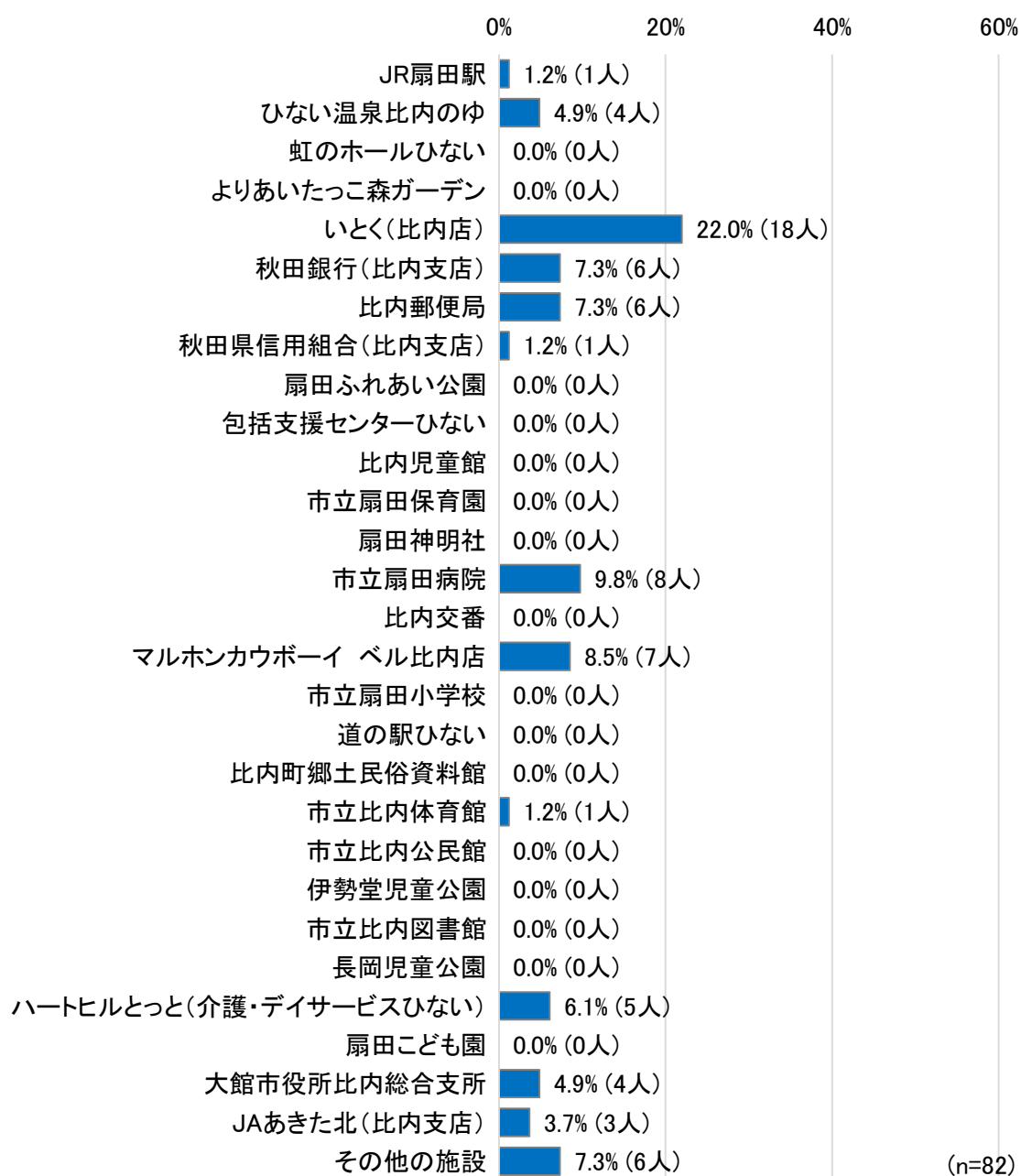


※よく利用する…週1回以上

▼その他よく利用する施設（大館市役所周辺地区）

- | | | |
|-----------|------------|------------------|
| ・常盤医院(2人) | ・タカハシ薬局 | ・通院している病院 |
| ・丸屋クリニック | ・ツチャ薬局末広町店 | ・ファミリーマート秋田大館向町店 |

▼障害者の方がよく利用する施設（扇田地区）

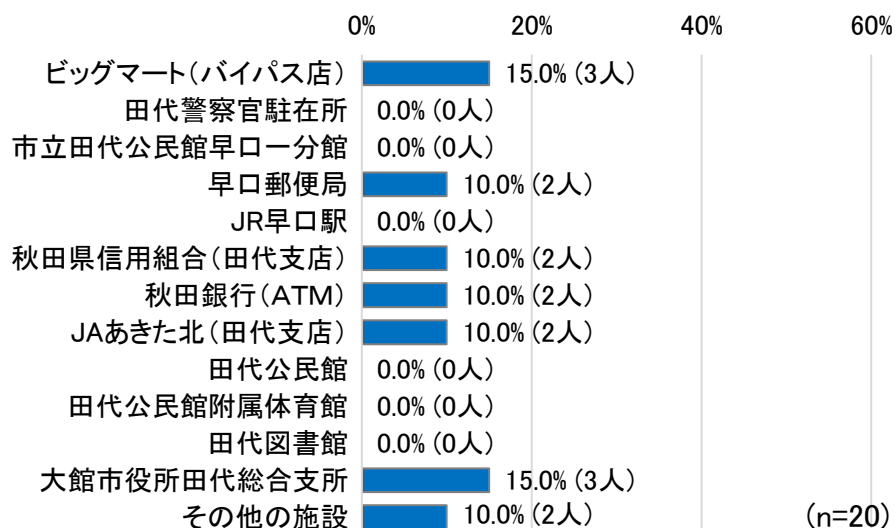


※よく利用する…週 1 回以上

▼その他よく利用する施設（扇田地区）

・比内ヒルズ・ふもとの家 ・とっと工房(なかよしとっと) (2人)

▼障害者の方がよく利用する施設（早口地区）



※よく利用する…週1回以上

▼その他よく利用する施設（早口地区）

(なし)

▼その他よく利用する施設（移動等円滑化促進地区以外の地区）

- | | | |
|----------------|-----------------|--------------------|
| ・花岡郵便局 | ・イオンスーパーセンター大館店 | ・デイサービスセンターたしろ(2人) |
| ・大館東台郵便局 | (11人) | ・ショートステイ長慶荘 |
| ・JA あきた北中央支店 | ・放課後デイサービス | ・大館園 |
| ・秋田労災病院(3人) | 児童発達支援所 ふぁみーゆ | ・市立長木公民館・出張所 |
| ・西大館病院 | ・ゲオ大館店 | ・大館ひかり苑 |
| ・よしだ眼科クリニック | ・大館樹海ドーム | ・大館市老人いこいの家 |
| ・いとく片山店(5人) | ・ショートステイとんぼ駅跡内 | ・ケアセンターひばり |
| ・いとく樹海店 | ・JA あきた北 | ・大館市立老人福祉センター |
| ・薬王堂(2人) | デイサービスセンターえがお | ・介護サービスセンター山王台 |
| ・ザ・ビッグ(5人) | ・グループホームおおだて | (デイサービス) |
| ・ザ・ビッグ駅跡内店(2人) | ・つくし苑 | ・長根山運動公園 |
| ・ザ・ビッグ大館西店 | ・秋田県立比内支援学校 | ・十二所地区 |

▼バリアフリー化を希望する施設

《大館駅周辺地区》

- ・花輪線ホームの階段トイレ入口のドアレバーを横開きにしてほしい（JR 大館駅）。

《大館市役所周辺地区》

- ・市立総合病院、北側の駐車場に車いす用のスペースが欲しい。
- ・市民文化会館にエレベーターがあるとよい。

《扇田地区》

- ・いとく比内店の駐車場をもっと広くしてほしい。何度もぶつかりそうになった（乗降スペースには駐車していない）。

《早口地区》

- ・大館市役所田代総合支所の正面入り口。
- ・市立田代公民館にエレベーターを設置してほしい。

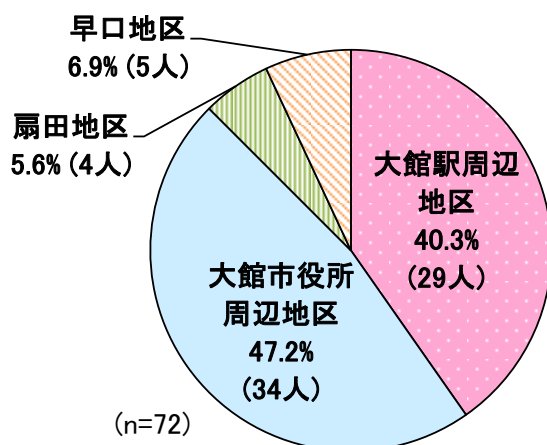
《移動等円滑化促進地区以外の地区》

- ・片山のザ・ビッグ大館西店周辺、片山郵便局（階段有り、スロープも有るが、入り口付近が道路に近いため危険？）。
- ・長根山運動公園。
- ・樹海体育館。

《全体的な意見》

- ・公共機関以外では、バリアフリーになっていないと思う。民間企業のバリアフリーは、費用面等かなりきびしいと思う。
- ・銀行の入口にドアが多い。自動ドアにしてほしい。

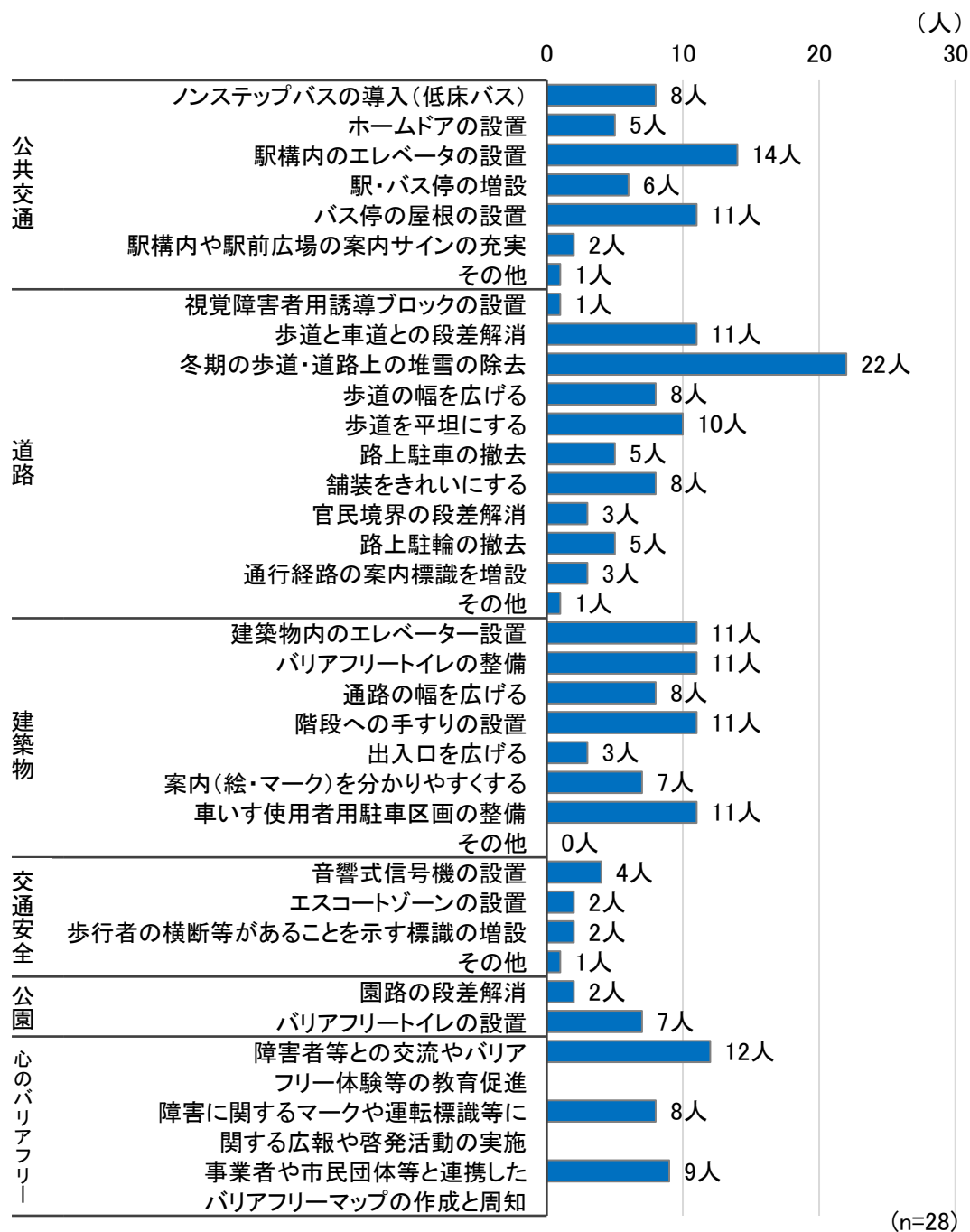
▼バリアフリー化の整備の促進にあたり、最も整備した方がいいと思う地区



※「わからない・特になし」の回答（214人）を除いた集計

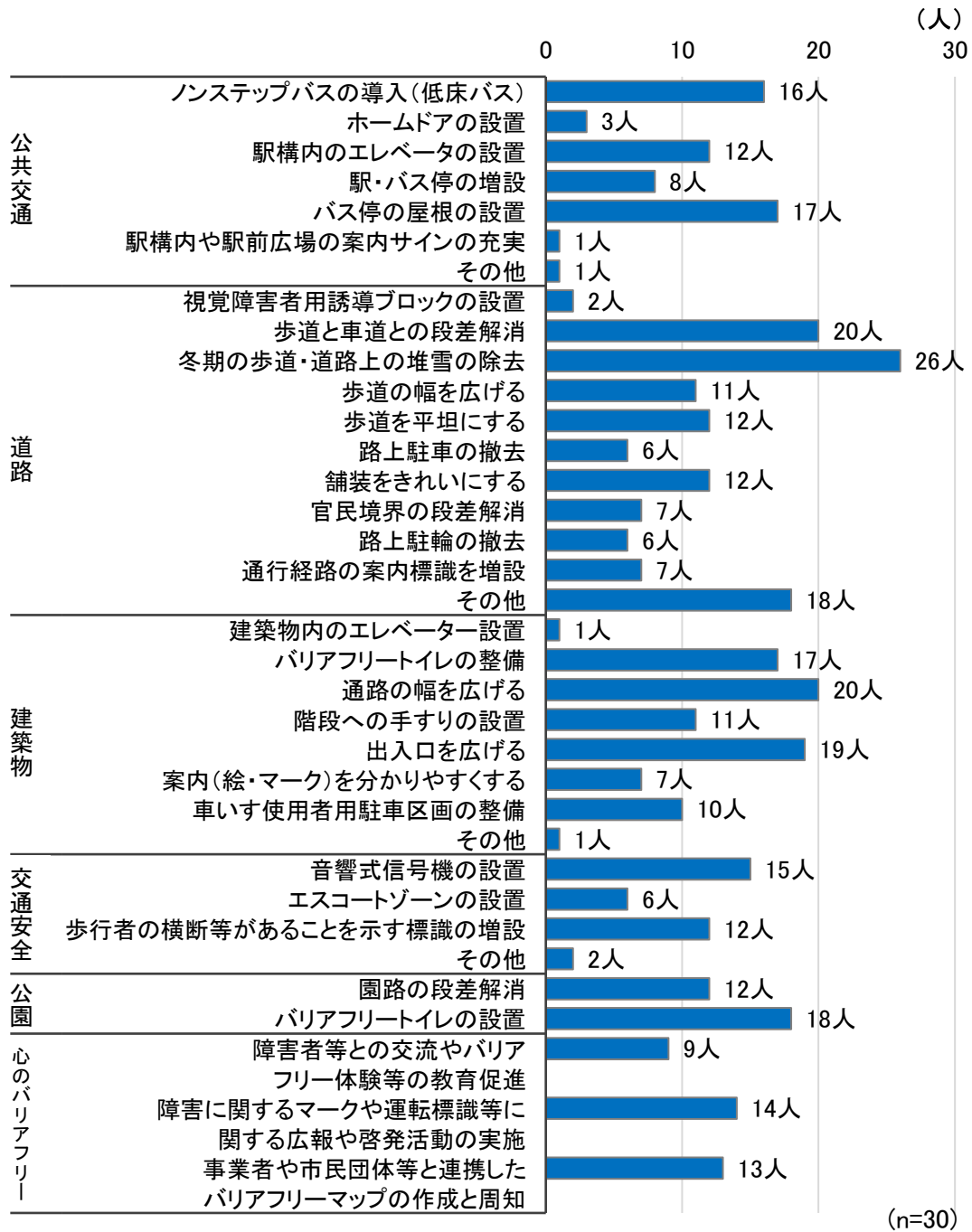
▼バリアフリー化してほしいと思う項目

(「最も整備した方がいいと思う地区」で大館駅周辺地区を選んだ方の回答)



▼バリアフリー化してほしいと思う項目

(「最も整備した方がいいと思う地区」で大館市役所周辺地区を選んだ方の回答)



▼バリアフリー化してほしいと思う項目

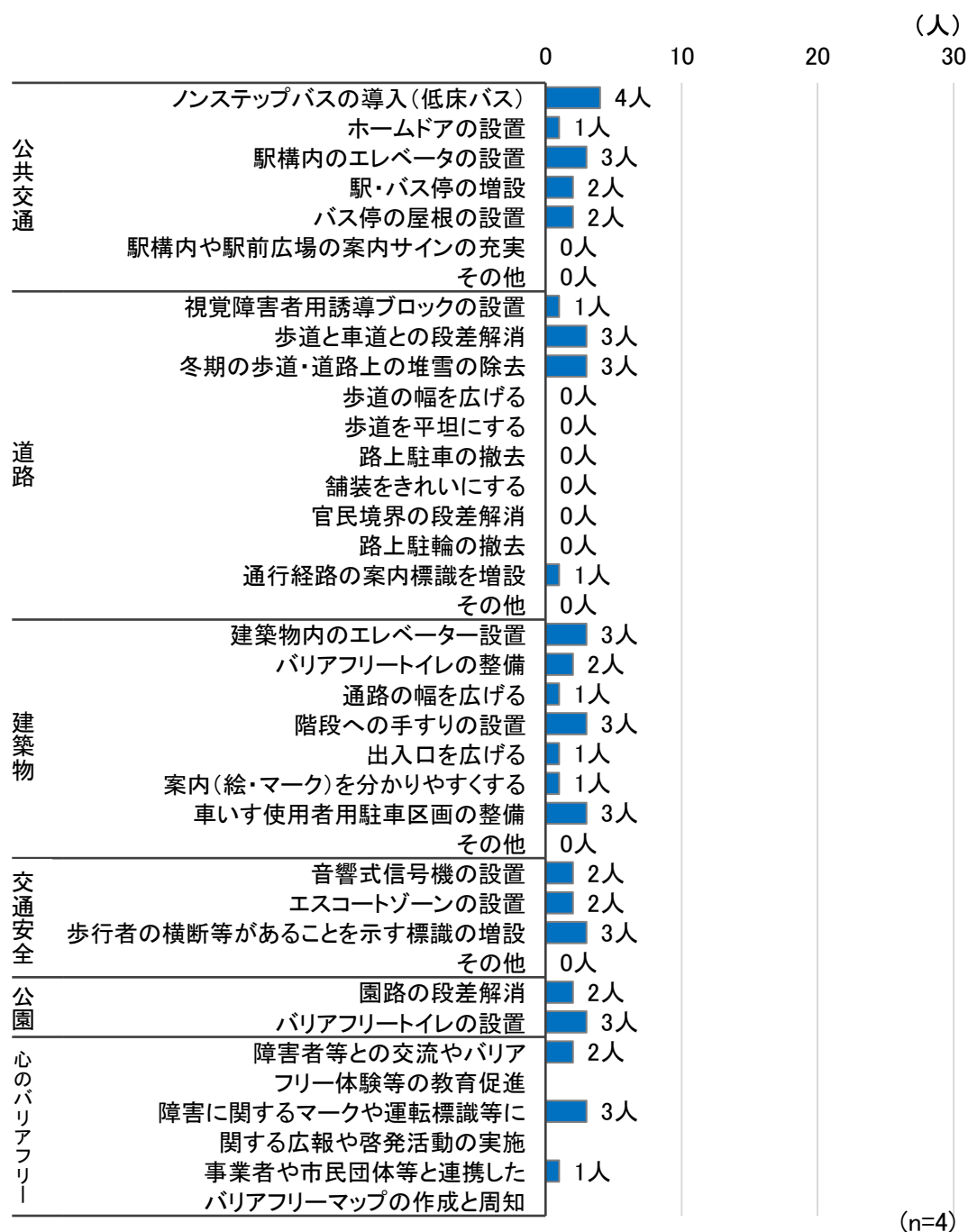
(「最も整備した方がいいと思う地区」で扇田地区を選んだ方の回答)



(n=4)

▼バリアフリー化してほしいと思う項目

(「最も整備した方がいいと思う地区」で早口地区を選んだ方の回答)



▼その他バリアフリー化を希望する項目

《公共交通》

- ・そもそも公共交通機関自体、利用が不便なのでそこから充実してほしい。
- ・駅エスカレーターでもかなり助かる。

《道路》

- ・イエローハット大館店から大館警察署までの歩道の移動を、段差無しで行えるように平坦にしてほしい。
- ・秋田労災病院の裏の道路の通行や雪道の時は狭い。
- ・歩道と路肩の雑草・曲がり角の生垣のはみだした枝。
- ・長木川の橋の歩道の冬の雪。

《建築物》

- ・点字ブロックの車いすへの影響を考えてもう少し小さくしてほしい。

《交通安全》

- ・65 才以上から交通ルールをしっかり教えてほしい。
- ・車道と歩道の段差を 1cm 以下にしてほしい。
- ・片町（旧市役所前）の交差点の歩行者用信号の時間が短すぎて、健常者でもお年寄りの人は渡りきれない。

4. 令和3年度 まち歩き点検

4.1 実施概要

▼対象地区

令和3年度のまち歩き点検は、**扇田地区**を対象に実施しました。

※大館駅周辺地区、大館市役所周辺地区は令和2年度にまち歩き点検を実施済み

▼実施スケジュール

実施日	令和 3 年 8 月 18 日 (水) 9:00～12:00	
	1 班	2 班
9:00	開始・ご挨拶(大館市)	
9:05	点検にあたっての事前説明	
9:10		
9:15	移動準備	
9:20	大館市役所比内総合支所	移動(公用車)
9:25		市立比内公民館
9:30	移動(徒歩)	
9:35	道の駅ひない	移動(公用車)
9:40		
9:45	移動(公用車)	JR 扇田駅
9:50		移動(公用車)市立扇田小学校前駐車
9:55	市立扇田病院	
10:00		市立扇田小学校
10:05	移動(公用車)扇田ふれあい公園駐車	
10:10	扇田ふれあい公園～比内郵便局～ 宮嶋家・武家門～秋田銀行～ 扇田ふれあい公園 徒歩 施設点検及び歴史的建造物の確認	市立扇田小学校～麓家住宅～ 乳安商事～いとく比内店～ 秋田県信用組合～市立扇田小学校 徒歩 施設点検及び歴史的建造物の確認
10:15		
10:20		
10:25		
10:30		
10:35		
10:40		
10:45		
10:50	会場到着(大館市役所比内総合支所)	
10:55	到着後休憩	
11:00	振り返りワークショップ 点検内容を地図へ記入	
11:30	各班ワークショップ結果発表	
11:50	講評(弘前大学 北原教授)	
12:00	閉会・アンケート記入	

▼まち歩き点検時のチェックリスト（１／４）

●まち歩きチェックリスト（１班）

各チェック項目を確認し満たしているものに○、満たしていないものに×を付けて下さい。

チェック項目		比内総合支所	道の駅 ひない		扇田病院	主要地方道比内田代線 扇田ふれあい公園	主要地方道比内田代線	比内郵便局	秋田銀行
			とつと館	ブルミエ比内					
バス停	バス停	屋根は設けられているか	-	-		-		-	-
		ベンチは設けられているか	-	-		-		-	-
		バスの乗降はしやすいか	-	-		-		-	-
	点字ブロック	点字ブロックは設けられているか	-	-		-		-	-
		破損していないか	-	-		-		-	-
道路	歩道	歩道は設けられているか							
		幅員は 2m 以上あるか							
		路面に凹凸はないか							
		勾配は急ではないか							
		通行の妨げになるものはないか							
	点字ブロック	点字ブロックは設けられているか							
		破損していないか							
	横断歩道	横断歩道は設けられているか							
		劣化していないか							
建築物	駐車場	障害者用駐車場は設けられているか				-	-		
		障害者用駐車場と建築物の出入口は近い				-	-		
		幅員は 3.5m 以上あるか				-	-		
		障害者用であることを見やすく表示しているか				-	-		
	通路	幅員は 2m 以上あるか （障害者用駐車場～建築物の出入口）				-	-		
		路面に凹凸はないか				-	-		
		スロープの傾斜は急ではないか				-	-		
	出入口	幅は 1.2m 以上あるか				-	-		
		自動ドアが設けられているか				-	-		
		前後に車椅子が転回できる場所はあるか				-	-		
	点字ブロック	点字ブロックは設けられているか （障害者用駐車場～建築物の出入口）				-	-		
		破損していないか				-	-		

▼まち歩き点検時のチェックリスト（2／4）

チェック項目以外で気付いたことがございましたら、ご自由に記入してください

	気付いたこと
比内総合支所	
とっと館	
ブルミエ比内	
扇田病院	
扇田ふれあい公園～ 主要地方道比内田代線	
主要地方道比内田代線	
比内郵便局	
秋田銀行 比内支店	

▼まち歩き点検時のチェックリスト（3／4）

●まち歩きチェックリスト（2班）

各チェック項目を確認し満たしているものに○、満たしていないものに×を付けて下さい。

		チェック項目	比内公民館	扇田駅	扇田小学校	主要地方道比内田代線 扇田小学校	主要地方道比内田代線	いづく	秋田県信用組合
バス停	バス停	屋根は設けられているか		-				-	-
		ベンチは設けられているか		-				-	-
		バスの乗降はしやすいか		-				-	-
	点字ブロック	点字ブロックは設けられているか		-				-	-
		破損していないか		-				-	-
道路	歩道	歩道は設けられているか							
		幅員は 2m 以上あるか							
		路面に凹凸はないか							
		勾配は急ではないか							
		通行の妨げになるものはないか							
	点字ブロック	点字ブロックは設けられているか							
		破損していないか							
	横断歩道	横断歩道は設けられているか							
		劣化していないか							
建築物	駐車場	障害者用駐車場は設けられているか				-	-		
		障害者用駐車場と建築物の出入口は近い				-	-		
		幅員は 3.5m 以上あるか				-	-		
		障害者用であることを見やすく表示しているか				-	-		
	通路	幅員は 2m 以上あるか （障害者用駐車場～建築物の出入口）				-	-		
		路面に凹凸はないか				-	-		
		スロープの傾斜は急ではないか				-	-		
	出入口	幅は 1.2m 以上あるか				-	-		
		自動ドアが設けられているか				-	-		
		前後に車椅子が転回できる場所はあるか				-	-		
	点字ブロック	点字ブロックは設けられているか （障害者用駐車場～建築物の出入口）				-	-		
		破損していないか				-	-		

▼まち歩き点検時のチェックリスト（4／4）

チェック項目以外で気付いたことがございましたら、ご自由に記入してください

	気付いたこと
比内公民館	
扇田駅	
扇田小学校	
扇田ふれあい公園～ 主要地方道比内田代線	
主要地方道比内田代線	
いとく	
秋田県信用組合	

4.2 まち歩き点検当日の様子

▼当日の写真



▲まち歩き点検状況



▲ワークショップ状況



▲ワークショップ結果

▼ワークショップでの発表（1班）

（大館市役所比内総合支所～道の駅ひない～市立扇田病院～扇田ふれあい公園～比内郵便局～宮嶋家・武家門～秋田銀行）

大館市の良い点として、以下の点が挙げられた。

- ・横断歩道で横断の際に車が止まってくれる風土がある。
- ・歴史を感じることができる。

一方で、課題としては以下が挙げられた。

【全体的な点】

- ・障害者用駐車場の幅について 3.5m 以上を確保している所が半分以下であり、幅 2～2.5m 程度しか確保していない所が大半であった。

【①大館市役所比内総合支所】

- ・バス停が支所の裏側にあり入口から遠く、アプローチがしにくい。

【②道の駅ひない】

- ・歩道からとっと館までの通路に EV 車用の駐車スペースが追加で設置され、とっと館へ向かう動線が切れている。

【③市立扇田病院】

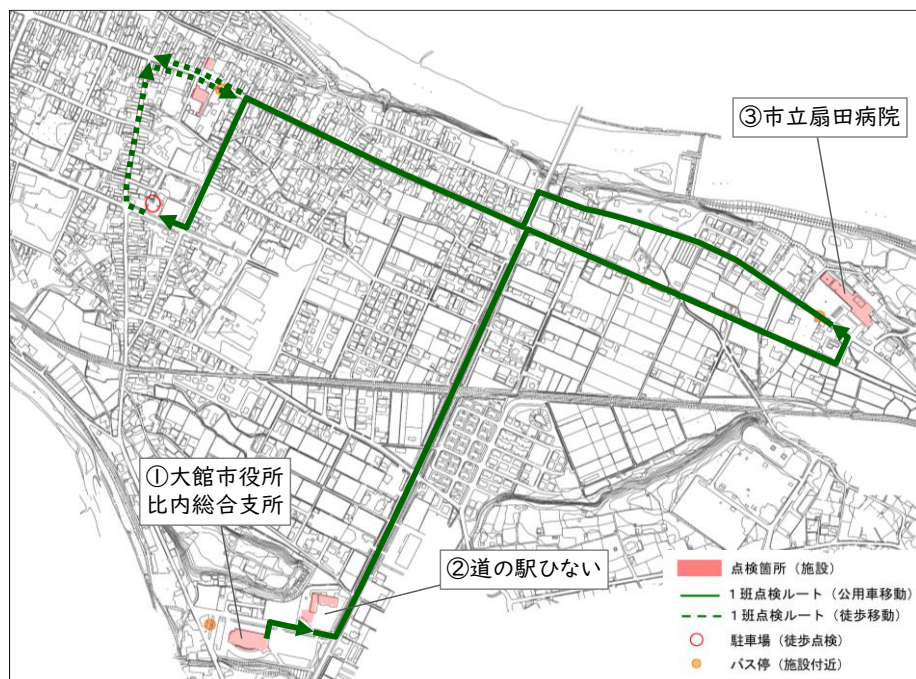
- ・正面玄関前の通路にある車の乗り降り場所の一部が切り下げられ、乗り降りしやすくなったと思われたが、一方で切り下げた箇所が通行しづらいという意見もあった。
- ・障害者用駐車場から入り口までの通路の幅が狭い。

○質疑

- ・【意見】市立扇田病院は、一番身障者の方が利用するところと思うが、まだ利用しづらいという意見があるという気づきがあった。

- ・【質問】身障者用の駐車スペースの設置は法律で決まっているのではないかな。

⇒【回答】バリアフリー新法では決まっている。今回の基本構想に基づく特定事業においてどこまで整備するかを協議していく必要がある。



▼ワークショップでの発表（2班）

（市立比内公民館～JR 扇田駅～市立扇田小学校～麓家住宅～乳安商事～いとく比内店～秋田県信用組合）

【全体的な点】

- ・側溝部分の凸凹が車いすでの通行に障害になっている。
- ・歩道の真ん中に電柱が設置されており、通行の障害になっている。地中化が望ましい。
- ・融雪の側溝が整備されているが、タイヤが引っかからないか心配である。
- ・バス停について、ベンチの設置等で、地域の方々に非常に協力していただいている。バリアフリー目線からすると、道路整備と一体でバスベイや上屋を含めて考える必要があると思う。
- ・公共施設は点字ブロックが整備されている箇所が多いが、民間施設は少ない。

【①市立比内公民館】

- ・車道と歩道のところにブロックがあり邪魔になっている。対面しているバス停に歩道が無く危ない。
- ・スロープの踊り場に点字ブロックがあったが不要ではないか。
- ・風除室の点字ブロックの上にマットが敷かれており、支障となっていた。

【②JR 扇田駅】

- ・点字ブロックが全く無い。
- ・トイレを建設中であるが、ホームへのアプローチ部がバリアフリーになっていない。

【③市立扇田小学校】

- ・小学校と道路を挟んで反対側のバス停には歩道が無く、乗り降りが危険ではないか。
- ・駐車場の路面が荒い。

【④いとく比内店】

- ・障害者用の駐車スペースが一つしかなく、少ないのではないか。

【⑤秋田県信用組合】

- ・障害者用の駐車スペースが無い。駐車場が凸凹している。
- ・入口にマットが敷かれていたり、傘立てが置かれていたりする。車いすの転回スペースのはずだが、邪魔になっているのではないか。

○質疑

- ・【意見】JR 扇田駅にて建設中のトイレはバリアフリー対応にならないと聞いた。間に合うのであれば、より充実した整備を行ってほしい。



4.3 まち歩き点検アンケート調査結果

まち歩き点検の実施後、参加者に向けてアンケート調査を行い、下記の意見が挙げられました。

1. まち歩き点検の際にバリアであると感じた箇所と、具体的な状況をお聞かせ下さい。

▼公共交通（駅・バス停）

- ・JR 扇田駅のプラットホームは白線のみであり、ブロックや注意を促すものがない。
- ・JR 扇田駅のプラットホーム乗車側に舗装段差がある。
- ・市立比内公民館のバス停上り側は、民家の車庫前で危険。
- ・特に比内郵便局前のバス停は歩道がなく、すぐ道路であるため危険だと感じた。
- ・大館市役所比内総合支所前のバス停内に点字ブロックがなく、バス停前に坂もあるので大変だと思う。
- ・大館市役所比内総合支所正面入口前が、バス停としてふさわしいと思われる。
- ・利用者が少なく、本数もそれほどないこともあり、ただ、あるといった感じ。待合室が1カ所あった。
- ・古くからの道路形状にそれぞれバス停が設置されている状態。道路整備と一体で上屋、バスベイなどを整備する必要性を感じた。
- ・屋根、椅子がほとんどなく、必要だと思う。
- ・市立比内公民館、歩車道境界のブロックがあり、車いすでのバス乗車は無理。
- ・歩道がないところにバス停がある（多い）。

▼道路

- ・市立扇田小学校付近に点字ブロックがなく、避難所として使う際などに入口の坂やスロープを使うのが大変ではないか。
- ・市立扇田小学校～比内田代線までの歩道は狭く、側溝板もボロボロで、車いすなどは進みにくいのではないか。
- ・比内田代線の裏町々内で、歩道に信号機柱、電柱が立っている。
- ・比内田代線～扇田本通りで、車道・歩道の区別が不鮮明。
- ・扇田本通りは、通行量を考えるとガードレールが必要。
- ・歩道が狭く電柱が邪魔で、車いすは車道を通るが白線が薄い。
- ・点字ブロックがなく、設置する余裕がない道路が多い。
- ・片側歩道が多いのと、とりあえず歩道が設置されているというところも多く見られた（狭かったり、傾斜していたり）。
- ・歩道の整備が追いついていないという印象。電柱を地中に埋めることも必要と感じた。
- ・バリアフリー対応も含め、カラー舗装や区画線の整備で意識的に安全性向上へつなぐことが大事。

▼建築物

- ・市立扇田小学校には手すりが必要。
- ・JR 扇田駅のホームに向かう坂は車いすだと登るのが大変なくらい急勾配ではないか。
- ・市立扇田病院の出入口通路が狭く、すれ違いもギリギリになると感じる。
- ・市立扇田病院その他、車の動線やスペースの使い道が工夫できる。
- ・JR 扇田駅、市立比内公民館のスロープが急で幅が狭い。
- ・比内郵便局のスロープは、入口面に広さがあるのでそちらの方に作るべき。
- ・とっと館とプルミエ比内の看板が邪魔している。
- ・入口付近に点字ブロックがない。
- ・障害者用の駐車場は立て看板等があればもっと分かりやすい。
- ・古い建物は出入口が急勾配だが、対応が難しい（市立扇田小学校、秋田県信用組合）。
- ・古い公共建築はバリアフリー法施行前の建物で、今後建てる時に期待したい。
- ・民間の建物の場合はもっと PR したほうがいい。
- ・公共施設や利用者が多い施設は、それなりに配慮されているが、そうでない施設はほとんど配慮がなされていない感じてあった。
- ・車いす利用者数から、ハード面で対応できないものはソフト面でカバーしようという考えが現時点では合理的と捉えている民間企業が多いと感じた。

▼その他

- ・市立比内公民館の点字ブロックの上に物があった。
- ・車いす専用の駐車場がない（市立扇田小学校、秋田県信用組合）。
- ・駐車場における、障害者向けの案内が少ない。
- ・バス時刻表の点字化。
- ・古い街なので狭い道路なのは仕方が無いが、住民がそれなりに工夫しているところがあって良いと思った。

2. 地域における移動等円滑化にあたり特に整備が必要だと感じた場所や事項をお聞かせ下さい。

- ・一応スロープがあるものの、車いすがスムーズに往来できるかが疑問。
- ・商店街にはガードレールが必要。
- ・市立扇田小学校の通りから比内田代線までの歩道は小学生などの子どもも多く利用するので、凹凸の解消が必要ではないか。
- ・歩道の幅が全体的に狭く感じた。
- ・点字ブロックの設置がされていない。
- ・歩道はあるが、実際は車いすでは通行できない。車道を通行することになるため対応が必要。
- ・歩道のほとんどが溝ありの形のあるブロックで作られ、コケや草が茂りやすい。
- ・道端の草を取っていくことが必要。
- ・利用ニーズの高い施設及びその周辺に特化した整備を優先すべきと思う。

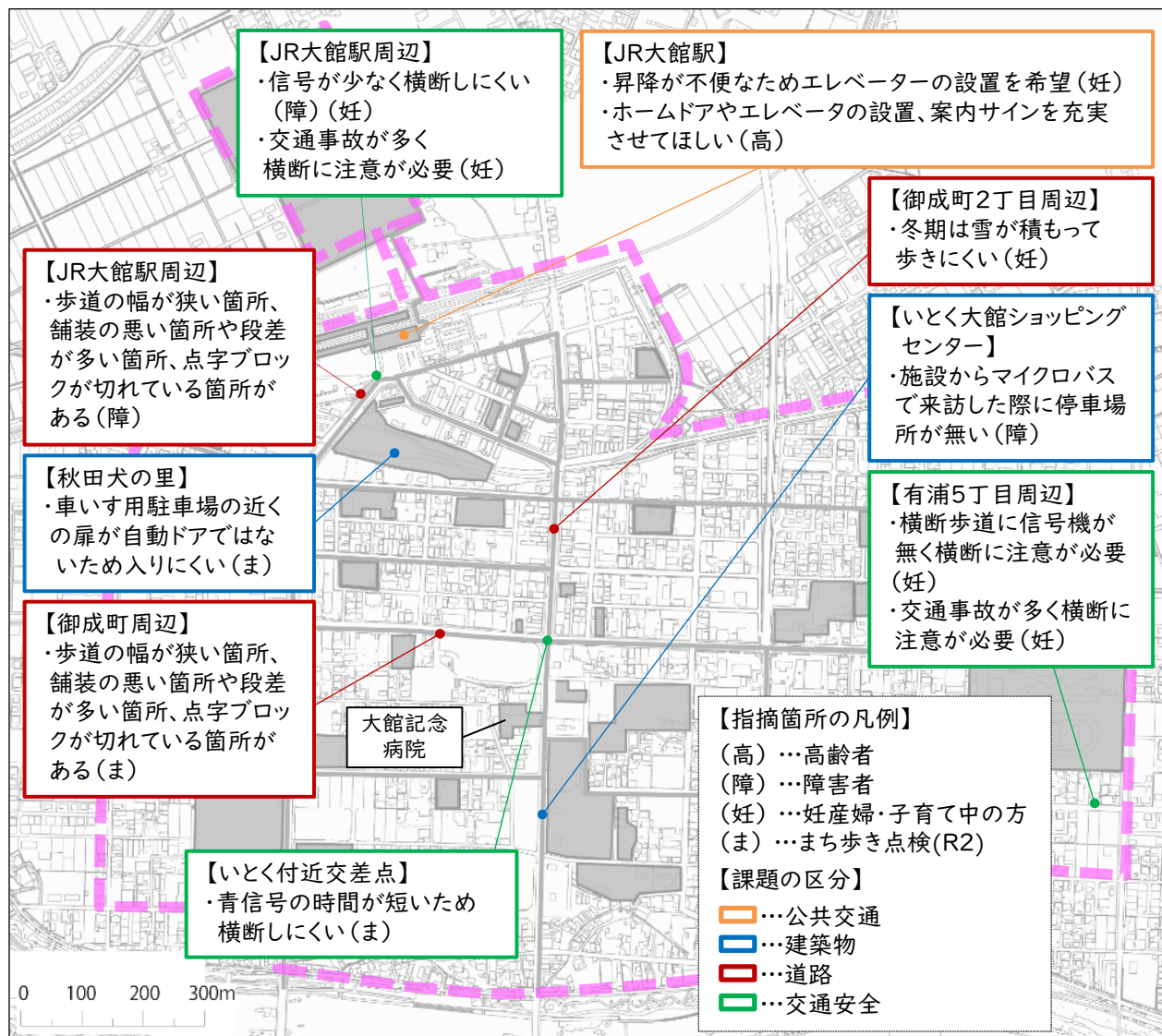
3. その他自由意見（歴史的な街並みの周遊にあたっての課題点なども含む）

- ・扇田地区の歴史も意外に魅力的であると感じた。
- ・歴史的価値があっても個人での保存は厳しい、価値の程度を見極めた上で公的支援が必要。
- ・古い歴史をもっと周知してほしい。
- ・歴史的建物を見に行くための駐車場が必要。
- ・市立扇田病院の入口の外観が暗い。JR 秋田駅のようにバス停も中に入る形にしたり、日差しの取り入れ方も工夫したりできると思う。

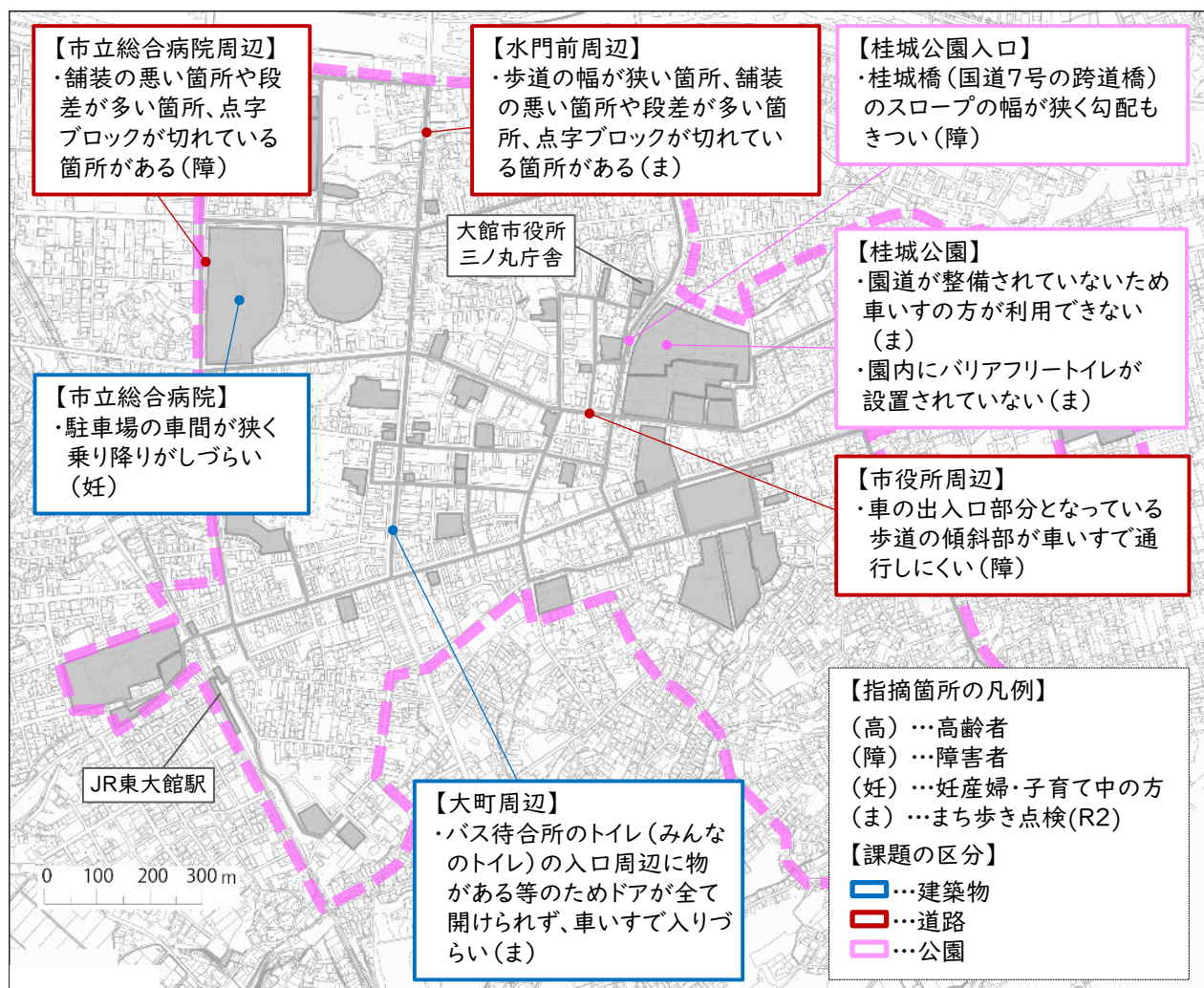
5. 調査により把握されたバリアフリーに関する問題点

障害者アンケート調査、障害者・高齢者・子育て支援団体ヒアリング調査、まち歩き点検より、バリアフリーに関する問題点として挙げられた場所の位置等を下記に示します。

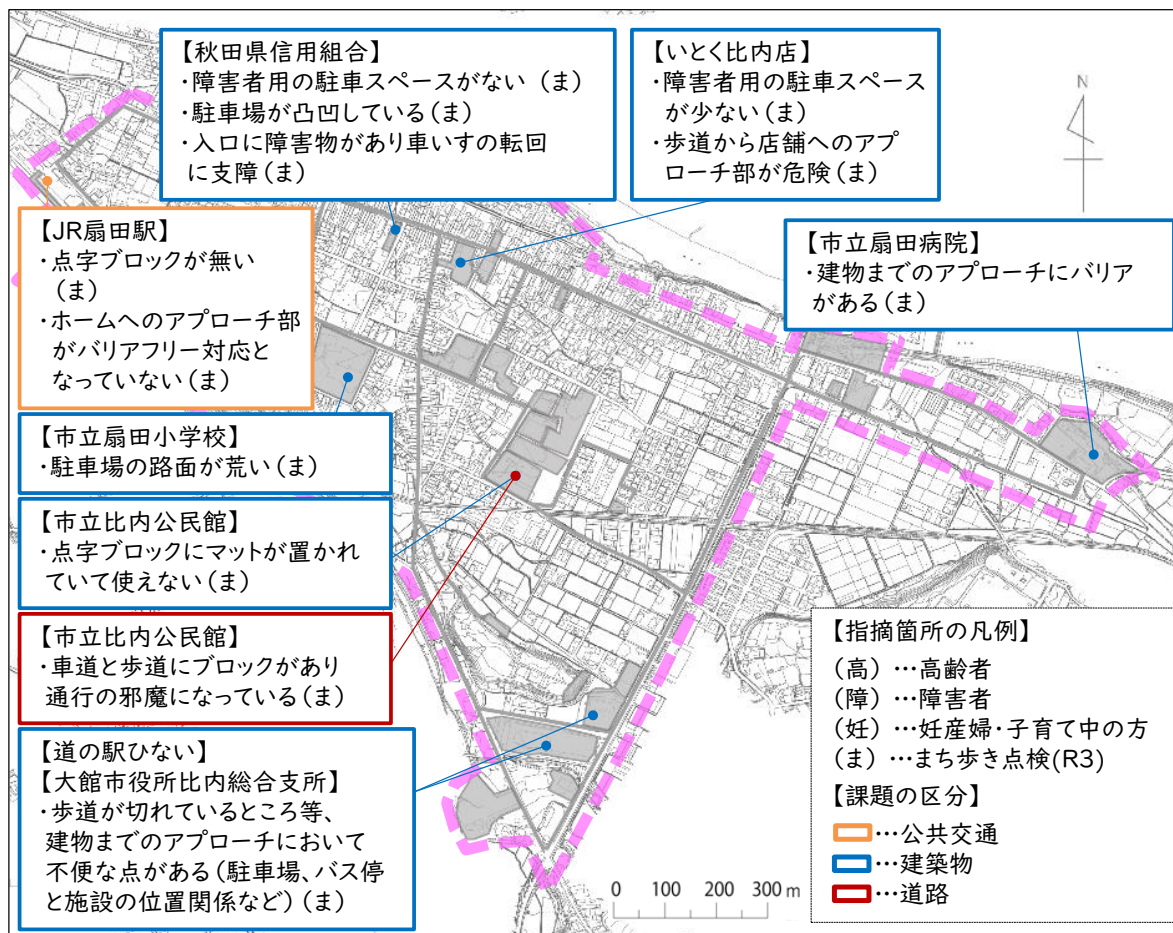
▼大館駅周辺地区



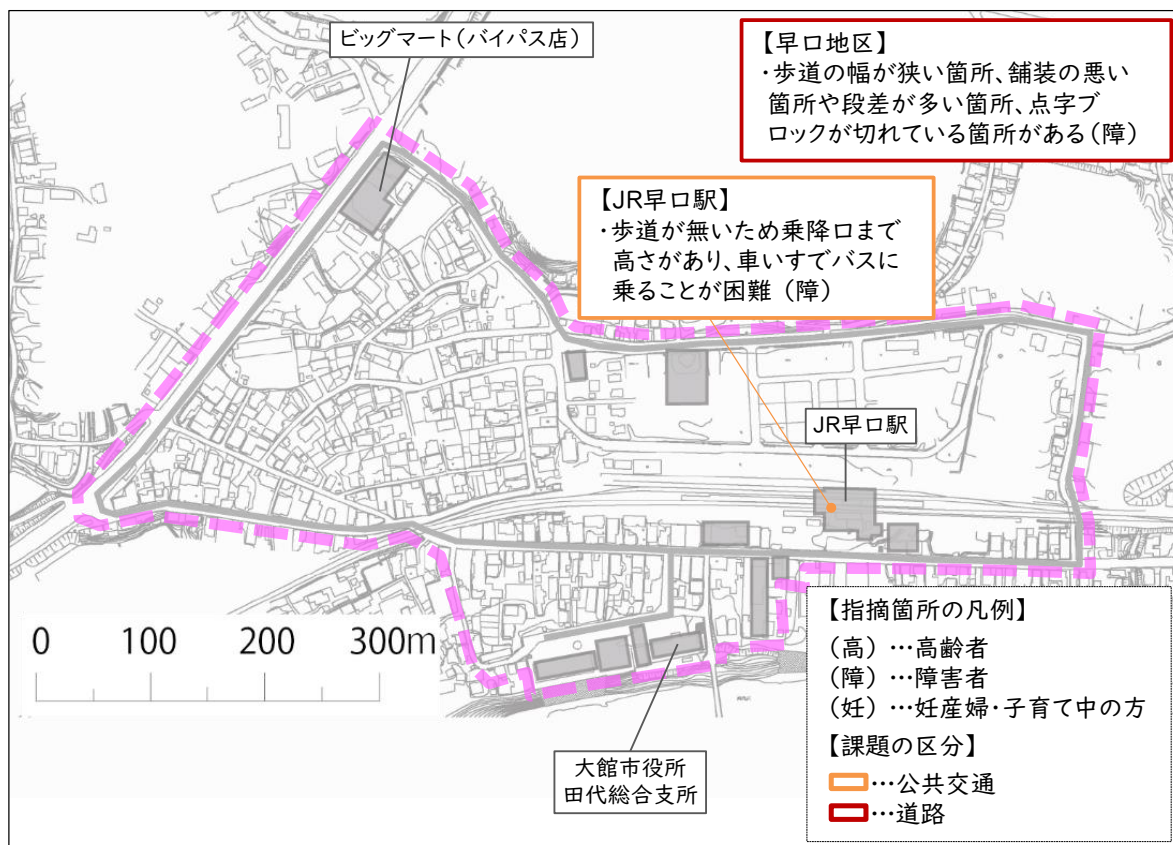
▼大館市役所周辺地区



▼扇田地区



▼早口地区



▼その他の意見

その他、大館市全体のバリアフリー整備に関する意見として以下が挙げられました。

▼公共交通（駅・バス停）に関する意見

- ・ノンステップバスの導入を進めてほしい。
- ・バス停に屋根を設置してほしい。

▼建築物に関する意見

- ・建物内のエレベータ・手すりの設置、バリアフリースイッチの設置、出入口・通路の拡幅をしてほしい。
案内（絵・マーク）についてもより分かりやすくしてほしい。
- ・市内に古い施設が多く、そういった施設はバリアフリー化されていない部分が多いと感じる。

▼道路に関する意見

- ・歩道について、幅が狭い箇所、舗装の悪い箇所や段差が多い箇所、点字ブロックが切れている箇所がある。
- ・歩道に通行経路の案内標識を設置してほしい。
- ・冬期は市内全体的に歩道の除雪をしてほしい。また除けた雪が脇に積まれて道が狭くなり通りづらい
ため排雪も迅速にしてほしい。
- ・坂が多いため、坂道の除雪を迅速にしてほしい。融雪剤を撒くなどの対処をしてほしい。
- ・歩道が無い箇所に設置されているバス停が多く、低床バスでも歩道から乗降口まで段差があり、
車いすでバスに乗ることが困難。

▼心のバリアフリーに関する意見

- ・障害に関するマークや運転標識等に関する広報や啓蒙活動を実施してほしい。
- ・高齢者への市民の理解と関心が高まるようお知らせやイベントを行ってほしい。
- ・健常者が車いすスペースに停車してしまい駐車できないことがある。
- ・障害者や高齢者等を手助けするボランティアを育成してほしい。
- ・窓口対応や人的サポートを充実させてほしい（事業者や職員等に対し、研修などで適切な対応方法
を学んでもらうなど）。
- ・普段からバリアフリー化についての検討の場を設けることが大事。
- ・一人暮らしの高齢者宅の間口の排雪が難しい。

▼その他の意見・要望

- ・車いすでは自動販売機の一番上に手が届かず利用しづらい。
- ・子育て中の方が集まれる施設自体が少ないため、そのような場所の整備をしてほしい。
- ・親子連れには優しいと感じる。住民同士が助け合ってよい雰囲気を作っている。
- ・冬場に公園が利用しにくい。秋田市では冬の期間も除雪がされていて遊べる公園がある。大館市で
も冬に利用できる公園があるといい。

6. 用語集

見出し	用語	解説
あ行	一般交通用施設	道路、駅前広場、通路等、不特定多数の者が自由に通行できる施設。
	移動等円滑化	高齢者、障害者等の移動又は施設の利用に係る身体負担を軽減することにより、その移動上又は施設の利用上の利便性及び安全性を向上すること。
	移動等円滑化促進地区	旅客施設（駅など）を中心とした地区や、高齢者、障害者等が利用する生活関連施設が集まった地区であり、市内においてバリアフリー化を促進していく地区。
	移動等円滑化促進方針（マスタープラン）	市町村が、移動等円滑化促進地区における面的・一体的なバリアフリー化の方針を示すもの。また、広くバリアフリーについての考え方を共有し、基本的な構想であるバリアフリー基本構想の前段となるもの。
か行	改正バリアフリー法	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律（平成30年法律第32号）」及び「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律（令和2年法律第28号）」の略称。高齢者、障害者、子育て世代など、全ての人が安心して生活・移動できる環境を実現することを目標とし、従来のバリアフリー法に加え、理念規定の設定やハード・ソフト一体での更なるバリアフリー化の推進、地域におけるバリアフリーまちづくりに向けた取り組み強化のための制度等が設けられた法制度。
	基本構想	「移動等円滑化基本構想」の略称。バリアフリー法に基づき、重点整備地区において鉄道駅、バスターミナル、空港などのうち、相当数の利用者がある特定旅客施設を中心に、重点的かつ一体的整備が必要な地区として市町村が作成するもの。
	共生社会	全ての人が共にお互いの人格や個性を尊重して、支え合って、生き活きた生活を送ることができる社会のこと。
	共生社会参加モデル施設	先導的共生社会ホストタウンとして将来的な大館のまちづくりを推進する観点から整備すべき施設。
	共生社会ホストタウン	パラリンピアンとの交流をきっかけに、共生社会の実現に向けた取り組みの推進。
	交通結節点	駅前広場など、複数の交通手段が接続し、相互に乗り換えや乗り継ぎができる場所。
	心のバリアフリー	様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことで、「障害の社会モデル」を理解すること、差別を行わないよう徹底すること、困難や痛みを想像し共感する力を培うこと。

見出し	用語	解説
さ行	視覚障害者誘導用ブロック(点字ブロック)	視覚障害者を安全に誘導するため、床面・路面等に敷設されている、点状または線状の突起をもったブロックのこと。
	施設設置管理者	公共交通事業者や道路管理者、路外駐車場管理者、公園管理者及び建築主などのこと。
	重点生活関連経路	交通結節点および重点生活関連施設間のアクセスルートの中から移動等円滑化が特に必要な歩道等がある重要路線。
	重点生活関連施設	移動等円滑化促進地区内の生活関連施設のうち、特に優先してバリアフリー整備を行う必要がある施設。
	重点整備地区	重点生活関連施設・重点生活関連経路のうちバリアフリー事業の実現性の高い施設・経路を網羅する地区。
	障害の社会モデル	障害者が日常・社会生活で受ける制限は社会における様々な障壁と相対することによって生ずるもの、という考え方のこと。
	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成28年4月施行)	「障害者差別解消法」の正式名称。障害者基本法の基本的な理念にのっとり、差別の解消を推進し、すべての国民が、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資することを目的とする法制度。
	身体障害者	視覚障害、聴覚・言語障害、肢体不自由、内部障害などを持つ人のこと。先天性の障害のほか、事故や病気によるもの、加齢によるものなどがある。
	スパイラルアップ	物事に取り組む際、事前の検討段階から事後の評価の段階に至るまで当事者(高齢者、障害者等)が積極的に参加し、取り組みの段階的かつ改善(PDCA[=計画(Plan)→実行(Do)→検証(Check)→改善(Action)の流れを、次の計画に活かしていくプロセス])を行うこと。
	生活関連経路	生活関連施設の間を結ぶ、道路や駅前広場、建物内、敷地内にある通路。
	生活関連施設	高齢者、障害者等が日常生活や社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設、その他の施設。
	精神障害	統合失調症、気分障害(うつ病等)などの様々な精神疾患により、日常生活や社会生活のしづらさを抱える障害。
	先導的共生社会ホストタウン	ユニバーサルデザインのまちづくり及び心のバリアフリーの取り組みが特に先導的・先進的と認められ、内閣府より認定された自治体。
	その他事業	バリアフリーに関する事業のうち特定事業またはモデル事業に該当しない事業。
た行	知的障害	先天性または出生時などに、脳に何らかの障害を受けたために知的な発達が遅れ、他人とのコミュニケーションなどの社会生活に困難が生じる障害のことで、ダウン症などが知られている。

見出し	用語	解説
た行	聴覚障害	音が聞こえない、または聞こえにくい状態。病気、事故などで生じる場合や、生まれつきの場合、加齢による場合などがある。障害部位で、伝音難聴、感音難聴とこの両方がある混合難聴に分けられる。
	特定建築物	学校、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、ホテル、事務所、老人ホームなど、多数の人が利用する建築物。
	特定事業	重点整備地区の重点生活関連施設、重点生活関連経路のバリアフリー化を具体化するための事業。ハード整備に関する6つの事業（公共交通特定事業・道路特定事業・路外駐車場特定事業・都市公園特定事業・建築物特定事業・交通安全特定事業）とソフト対策に関する事業（教育啓発特定事業）がある。
は行	発達障害	生まれつき脳の発達に障害があることで、自閉症、アスペルガー症候群等の広汎性発達障害（PDD）学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）などが知られている。
	バリアフリー化	高齢者、障害者等が社会生活を送る上で障壁となるものを取り除くこと。物理的な障壁だけでなく、社会制度や人々の意識、情報の提供などに生じる様々な障壁を取り除くことを指す。
	バリアフリースイレ （多目的トイレ・多機能トイレ）	車いす対応設備、乳幼児対応設備、オストメイト対応設備など、高齢者や障害者、子ども連れ等、だれでも利用できるように様々な機能が整備されているトイレ。
	バリアフリー法	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（平成18年法律第91号）」（2006年12月20日施行）の略称。従来のハートビル法と交通バリアフリー法が一体化されたもの。建築物と交通施設についてそれぞれの法律でバリアフリー化が図られていたが、より面的かつ一体的・連続的なバリアフリー化を進めるための枠組みとした法制度。
	バリアフリーマップ	高齢者、障害者等の利用者目線でバリアフリー情報へのアクセスのしやすさに配慮し、トイレやエレベーター、視覚障害者用誘導ブロックなどのバリアフリー設備を対象として、バリアフリー設備の有無や位置、経路情報などを示した案内図。
ま行	マスタープラン制度	改正バリアフリー法において、具体の事業化を待たずに基本構想の前段として、バリアフリー化の方針を示すことを目的として創設された制度。本制度の活用により、広くバリアフリーの考え方が共有されるとともに関係者間での機運が醸成され、誰もが暮らしやすいまちづくりを図る。
	無電柱化	電線共同溝などの施設を道路（主に歩道）に埋設し、電線類を収容することで道路上から電柱を無くして街の景観を向上させ、災害時に強く、ベビーカーや車いすなどの移動が円滑化されるというメリットも併せ持つため注目されている手法。

見出し	用語	解説
ま行	モデル事業	先導的共生社会ホストタウンとして、皆が社会参加しやすい環境実現のための検討を行う事業。
や行	ユニバーサルデザイン	年齢、性別、国籍、個人の能力に関わらず、最初から誰もが利用しやすいような快適な環境をデザインすること。
	要介護認定者、要支援認定者	寝たきりや認知症等で常時介護を必要とする状態（要介護状態）や、家事や身支度等の日常生活に支援を必要とする状態（要支援状態）であると市町村が認定した者。
ら行	路外駐車場	道路の路面外に設置されている、不特定多数の人が利用する駐車施設のこと。

大館市バリアフリー基本構想

発行年：2022 年（令和 4 年）3 月

発行者：大館市

編 集：建設部都市計画課

